

## 労働者共産党中央機関紙

第645号（統合289号）

2023.7.1

1976年6月7日第三種郵便物認可《月1回刊1日発行》

定価150円（12回送料込2500円・密封2800円）

## プロレタリア

発行所・新世界通信 発行人・小川春夫  
東京都足立区梅島2-38-11-303  
TEL 03(3849)4953 FAX 03(3849)4938  
郵便振替 00160-4-174947  
E-mail ga3129@i.bekkoame.ne.jp  
URL http://www.bekkoame.net/i/ga3129

韓国ワイパー闘争

## 親会社デンソー、トヨタへ株主総会行動

## 解決案求め日本遠征団

韓国ワイパー労働者は、韓国民主労総の金属労組韓国ワイパー分会に結集して、韓国のデンソーグループ（デンソー、コリア、デンソーワイパーなど）の労働組合つぶし・会社つぶし・会社清算方針が発表された。昨年7月からだけでも、一年近くにわたり闘っている（本紙641号参照）。

2月の韓国裁判所で解雇禁止仮処分を得て以降、韓国では雇用労働部（日本の厚生労働省にある）が仲介する形で、金属労組韓国ワイパー分会と、会社側の韓国ワイパー、デンソーコリア、デンソーワイパー等の五者協議がすすめられてきた。労組としては、その間、闘争を控える対応をしてきたが、会社側はのらりくらりと一向に問題の解決策を提案しない態度に終始した。そばかりでなく3月5日には、組合がろう城している工場に韓国警察を導入して、機械類を搬出するという暴挙を行なってきた。

会社側との交渉は5月に入つても、会社ののらりくらり政策が続いて、一向に解決の糸口が見つからない状況に陥り、組合は決裂を決意し、新たな段階の闘争に入ることを決定した。

6月14日にはデンソーワイパー労働者の株主総会があり、大株主であるトヨタ自動車の株主総会があり、正門の下で雨の降る中、正門の

韓国ワイパー労働者は、韓国民主労総の金属労組韓国ワイパー分会に結集して、韓国のデンソーグループ（デンソー、コリア、デンソーワイパーなど）の労働組合つぶし・会社つぶし・会社清算方針が発表された。昨年7月からだけでも、一年近くにわたり闘っている（本紙641号参照）。

2月の韓国裁判所で解雇禁止仮処分を得て以降、韓国では雇用労働部（日本の厚生労働省にある）が仲介する形で、金属労組韓国ワイパー分会と、会社側の韓国ワイパー、デンソーコリア、デンソーワイパー等の五者協議がすすめられてきた。労組としては、その間、闘争を控える対応をしてきたが、会社側はのらりくらりと一向に問題の解決策を提案しない態度に終始した。そばかりでなく3月5日には、組合がろう城している工場に韓国警察を導入して、機械類を搬出するという暴挙を行なってきた。

会社側との交渉は5月に入つても、会社ののらりくらり政策が続いて、一向に解決の糸口が見つからない状況に陥り、組合は決裂を決意し、新たな段階の闘争に入ることを決定した。

6月14日にはデンソーワイパー労働者の株主総会があり、大株主であるトヨタ自動車の株主総会があり、正門の下で雨の降る中、正門の

韓国ワイパー労働者は、韓国民主労総の金属労組韓国ワイパー分会に結集して、韓国のデンソーグループ（デンソー、コリア、デンソーワイパーなど）の労働組合つぶし・会社つぶし・会社清算方針が発表された。昨年7月からだけでも、一年近くにわたり闘っている（本紙641号参照）。

2月の韓国裁判所で解雇禁止仮処分を得て以降、韓国では雇用労働部（日本の厚生労働省にある）が仲介する形で、金属労組韓国ワイパー分会と、会社側の韓国ワイパー、デンソーコリア、デンソーワイパー等の五者協議がすすめられてきた。労組としては、その間、闘争を控える対応をしてきたが、会社側はのらりくらりと一向に問題の解決策を提案しない態度に終始した。そばかりでなく3月5日には、組合がろう城している工場に韓国警察を導入して、機械類を搬出するという暴挙を行なってきた。

会社側との交渉は5月に入つても、会社ののらりくらり政策が続いて、一向に解決の糸口が見つからない状況に陥り、組合は決裂を決意し、新たな段階の闘争に入ることを決定した。

6月14日にはデンソーワイパー労働者の株主総会があり、大株主であるトヨタ自動車の株主総会があり、正門の下で雨の降る中、正門の

韓国ワイパー労働者は、韓国民主労総の金属労組韓国ワイパー分会に結集して、韓国のデンソーグループ（デンソー、コリア、デンソーワイパーなど）の労働組合つぶし・会社つぶし・会社清算方針が発表された。昨年7月からだけでも、一年近くにわたり闘っている（本紙641号参照）。

2月の韓国裁判所で解雇禁止仮処分を得て以降、韓国では雇用労働部（日本の厚生労働省にある）が仲介する形で、金属労組韓国ワイパー分会と、会社側の韓国ワイパー、デンソーコリア、デンソーワイパー等の五者協議がすすめられてきた。労組としては、その間、闘争を控える対応をしてきたが、会社側はのらりくらりと一向に問題の解決策を提案しない態度に終始した。そばかりでなく3月5日には、組合がろう城している工場に韓国警察を導入して、機械類を搬出するという暴挙を行なってきた。

会社側との交渉は5月に入つても、会社ののらりくらり政策が続いて、一向に解決の糸口が見つからない状況に陥り、組合は決裂を決意し、新たな段階の闘争に入ることを決定した。

6月14日にはデンソーワイパー労働者の株主総会があり、大株主であるトヨタ自動車の株主総会があり、正門の下で雨の降る中、正門の

## 争議無視・事実歪曲の求刑

尾澤裁判6・20結審、判決は9・11

6月12日、朝8時前に刈谷駅に集合し、デンソーワイパー本社への申し入れ行動を行なった。会長は五者協議のため、帰国した。

翌13日、再びデンソーワイパー本社前で申し入れ・街宣を行なった。午後からは愛労連と連合愛知に対し、支援要請。愛労連は愛知が対応し、連帶の意思表明をいただいた。連合愛知は、この19日は夕方、「あいち総がかり行動」主催者協議となりた。

6月14日は豊田市で、トヨタ自動車の株主総会。株主の多くが宿泊している名鉄豊田ホテル前で、早朝から株主に向けて宣伝活動。株主の多くはチラシを受け取ってくれた。また当日の警備員の警備体制は事柄の大前提である。

韓国サンケン闘争の延長戦ともいえる尾澤裁判が、6月20日さいたま地裁で結審した。検察側は、1年の懲役を求刑。この論告求刑で検察側は事柄の大前提である。

韓国サンケンの解散、解雇には全く触れずに、尾澤さんは全く触れずに、尾澤さんの要請行動を警備員との押し問答に切り取った。これに対して弁護人側は、「被告人は敷地外にいる」という許すことのできない暴挙である。

午前十時にトヨタ本社へ申し入れ行動。トヨタ本社は、韓国ワイパー労働者の代表を社内に入れられ、申し入れ書を受け取ったのは午後2時から。浦和駅に向かって尾澤無罪を訴える。午後2時からは、愛知県庁内で記者会見。新聞社5社が参加し、翌日、中日新聞が地方版に掲載された。夜、韓国での五者協議の結果が報告された。会社側から解決に向かれた提案はなく、19日に再度交渉と報告された。

その後、株主総会開催が決まりました。今度は総選挙の可能性もある。

6月14日に次の五者協議がある。デンソーワイパー本社の株主総会前に、まず最初の会合が行なわれた。6月14日に次の五者協議がある。デンソーワイパー本社の株主総会前に、まず最初の会合が行なわれた。6月14日に次の五者協議がある。デンソーワイパー本社の株主総会前に、まず最初の会合が行なわれた。6月14日に次の五者協議がある。デンソーワイパー本社の株主総会前に、まず最初の会合が行なわれた。

6月14日には、組合がろう城している工場に韓国警察を導入して、機械類を搬出するという暴挙を行なってきた。

会社側との交渉は5月に入つても、会社ののらりくらり政策が続いて、一向に解決の糸口が見つからない状況に陥り、組合は決裂を決意し、新たな段階の闘争に入ることを決定した。

6月14日には、組合がろう城している工場に韓国警察を導入して、機械類を搬出するという暴挙を行なってきた。

会社側との交渉は5月に入つても、会社ののらりくらり政策が続いて、一向に解決の糸口が





